

ホンコン カポック

学名 : Schefflera
arboricola c
v. "Hong Kong"
原産地 : 熱帯・亜熱帯
地方
科名 : ウコギ科
属名 : シェフレラ属



光 : 明るい場所を好む植物

温度 : 0°C以下にならない方が良い

水 :

＜ hidroカルチャーの場合＞水位計の赤いゲージがminになってからoptの位置まで入れてください。

＜土物の場合＞土の表面が乾いてから、たっぷり与えてください。

室内用として、強く長持ちする観葉植物の一種です。
明るい場所でも、半日陰の場所でも、大丈夫です。
しかも、寒さにも強い方で、0°C以上あれば、越冬できます。

お店に置いていたときの環境と現在の環境が急激に変わった場合や日光が不足している場合、空気が乾燥した場所においている場合、水切れを起こした場合などに葉がパラパラと落ちることが多い
ですね。今の時期に固形肥料をあげていることも要因ですね。

カポック（シェフレラ）は耐陰性はあるのですが、日当たりのよい場所から急に室内の日の当たらないところに移した場合など、環境が急に変わることを嫌います。シェフレラだけでなく、他の植物においても同様です。植物の置き場所を移すときは急に環境を変化させることはやめて、徐々に環境に慣らせるようにします。

室内で育てる場合は窓際のガラス越しの直射日光のよく当たる場所に置くか、戸外では日光のよく当たる場所に置きます。寒さにはとても強いですが、霜があたったり雪があたったりする場所は避けてください。

管理方法 注意点 など

室内に置いていて暖房をかけている場合は空気の乾燥に注意し、定期的に霧吹きで葉水を与えて葉茎の湿度を保つ必要があります。

葉は永遠についているわけではなく 寿命が有ります
冬の 寒さや過湿による根の障害により 加速されることがありますが
葉が下の方から枯れて行くのは自然の成り行きです。

ホンコンカポックの葉が黒くなる理由

1. 室内にあったものを急に屋外の日当たりに出した。
葉焼けしたので、茶色くなった葉は摘み取る。
2. 長期間育てていて根詰りを起こしている。
1～2まわり大きな鉢に植え替える。植替え直後から
1週間程度は日陰で安静に管理する。
3. 土が乾かないうちに水やりして根腐れを起こした。
茶色く腐った根を取り除き、土を半分位落として新しい土で
植え替える。根が少なくなった分、葉や茎も剪定して、根との
バランスを取る。水やりの方法を改め、何日に一度ではなく
土の様子、株の様子を観察して水やりする。